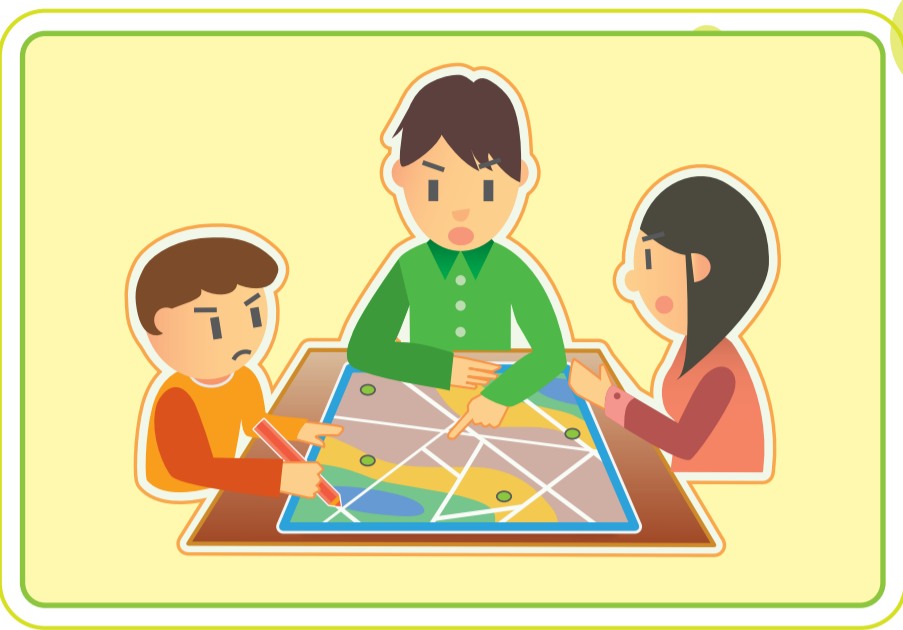


相模原市

浸水(内水)ハザードマップ



浸水(内水)ハザードマップとは

大雨によって雨水管などで排水ができない場合や、八瀬川や姥川などの市が管理する河川から水があふれた場合に、発生が想定される浸水の範囲とその深さを示す「浸水想定区域」と、今後、市が緊急的に対策を実施する予定の「浸水対策実施区域」、更に避難所や避難時の危険箇所などを示した防災マップです。(市域の一級及び二級河川の氾濫範囲等については、洪水ハザードマップをご参照ください。)

このマップを活用し、ご自宅などで浸水するおそれがないか、避難場所などと併せて確認するとともに、日ごろから大雨による浸水被害に備えましょう。



相模原市

日ごろからの備え

●ハザードマップの使い方の確認

- 1 自宅の位置と、自宅付近の避難場所を確認しましょう。**
自宅付近の、浸水の状況を確認しましょう。自宅がある場所は色に塗られていますか? 「浸水の深さの目安」を参考に確認してください。次に、自宅付近の避難場所マークを確認しましょう。
- 2 低地や危険箇所を避けて、避難経路を設定しましょう。**
浸水が深い場所や、危険な箇所を避けて避難経路を設定しましょう。
- 3 実際に避難経路を歩いてみて、安全が確認しましょう。**
家庭や地域で話し合いながら、実際に歩いてみましょう。避難経路に危険な箇所がある場合には、避難経路を見直しましょう。

避難場所について

市は避難勧告や避難指示が発令する場合、あらかじめ市が指定した避難場所を開設します。開設状況は、ひばり放送等で案内しますので、速やかに避難行動を開始してください。ただし、避難場所までの経路が冠水して危険と判断された場合など、やむを得ない場合には、自宅や身近な高い建物の2階以上などの高いところに避難してください。

●日ごろからの準備と心得

家の周りを点検・整備しておきましょう 家の周りに吹き飛ばされそうなものはないか、雨戸やアンテナなどが傷んでいないか、きちんと固定されているかを確認しておきましょう。	天気予報や気象情報に気をつけましょう 台風シーズンなど洪水がおこりやすい時期には、テレビやラジオなどで天気予報に注意し、天気の移り変わりに気をつけましょう。	土のうを準備しておきましょう いざというときにあてなために、事前に各自で土のうを準備しておきましょう。	道路の側溝や雨水ますの点検をしておきましょう 側溝の雨水ますの上に、車乗り入れブロックなどを置かないようにしましょう。雨水ますなどがゴミで詰まると道路冠水の原因となりますので、普段から清掃をしておきましょう。
--	--	---	--

●プラスワン マンホールに注意!

異常を発見したら連絡を!
大雨によりマンホールの蓋が外れることがあります。危険ですら近寄らないでください。また、発見した際は市役所へご連絡ください。

マンホールを開けないで!
道路に溜まった雨水を流すためにマンホールや汚水ますを開けることは、思わぬけがをすることがあり非常に危険です。

家屋の浸水被害を防ぐためには

ご家庭にあるものを使って、家屋への水の流入を防ぐことができます。水深が浅い段階では特に有効です。玄関などの出入り口だけでなく、床下への浸水の防止も忘れずに行いましょう。

土のう 出入り口に土のうなどを使用し、浸水を防ぎます。 	止水板 出入り口に長めの板などを使用し、浸水を防ぎます。
地下室への排水ポンプの設置 地下駐車場、地下住宅の浸水が増えています。排水ポンプの設置や準備をしておきましょう。 	道路の側溝や雨水ますの集水口の確認 側溝や雨水ますの集水口(グレーチング)に落ち葉などが詰まっていないか確認しましょう。詰まっていたら取り除いておきましょう。

●プラスワン 思わぬ場所からの浸水を防ぎましょう

- 満水で下水が逆流すると、トイレや風呂場、洗濯機の排水口などから水が噴きあがることがあります。ビニール袋に水を入れて水のうなどを重しにすると逆流を抑える効果があります。
- 床下が浸水すると、床下収納のふたが開いて水が入ることがあります。あらかじめ重しをして浸水を防ぎましょう。

洗濯機の排水口からの逆流防止 	風呂場の排水口からの逆流防止 	トイレの排水口からの逆流防止
---------------------------	---------------------------	---------------------------

雨量・気象情報と情報収集

●気象警報・注意報、気象情報

種類	内容
大雨注意報	大雨による災害が発生する恐れがあると予想した時に発表されます。
洪水注意報	大雨、長雨、融雪などにより河川が増水し、災害が発生する恐れがあると予想した時に発表されます。
大雨警報	大雨による重大な災害が発生する恐れがあると予想した時に発表されます。
洪水警報	大雨、長雨、融雪などにより河川が増水し、重大な災害が発生する恐れがあると予想した時に発表されます。
記録的短時間大雨情報	大雨警報発表時に、現在の降雨がその地域にとって災害の発生につながるような、まれにしか観測しない雨量であることをお知らせするために発表されます。
大雨特別警報	台風や集中豪雨により数十年に一度の強度となる大雨が予想され、若しくは数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想される場合に発表されます。

●さがみはらの防災情報

相模原市防災行政用同報無線「ひばり放送」では、大雨時に避難情報が発令された場合等に防災情報を送ります。

- ▶ テレビ神奈川(tvk)のデータ放送に配信します。データ放送を表示させ「相模原市のマイタウン情報」から確認できます。 ※一部の携帯電話やIP電話からの利用は出来ません。
- ▶ テレビで直近の放送を聴くことができます。 **ひばり放送テレホンサービス 0180-994-839 (有料)**
- ▶ 市のホームページで、その日に放送した内容を確認できます。 <http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp>
- ▶ 防災メールを登録すると、放送内容が携帯電話やパソコンへ配信されます。

- **防災メール** 気象警報・注意報、竜巻注意情報、地震情報、河川水位情報、雨量情報、ひばり放送など、登録すれば、どなたでも防災に関する情報が携帯電話やパソコンに配信されます。
- **tvkデータ放送** 配信内容…主に「ひばり放送」の内容を配信するほかに、防災情報を配信します。データ放送の表示方法…①tvk(デジタル3ch)の画面からリモコンのボタンを押します。②データ放送を表示させ、マイタウン情報を選択します。③相模原市の専用ページを表示させ、防災ひばり放送を選択します。④防災ひばり放送のページを表示させ、確認したい件名を選択します。
- **エフエムさがみ** 「エフエムさがみ」は、周波数83.9MHz z(メガヘルツ)のコミュニティ・FM放送です。災害時には、通常放送が緊急放送に切り替わり、「ひばり放送」もラジオで聞くことができます。また、市内のきめ細かい災害情報も放送します。
- **Twitter** アカウト名:相模原市災害情報 ●ユーザー名:@sagamihara_kiki ●主な投稿内容:地震、災害に関する情報、避難勧告、指示等に関する情報、国民保護に関する情報 等 ※情報提供の方法は、発信のみとなります。

●情報の収集先

梅雨時期や台風シーズンには、テレビ・ラジオなどで天気予報に注意し、大雨警報や洪水情報などが発表された場合には、下記に示すホームページなどから情報を収集しましょう。

- **さがみはらメールマガジン「防災」「安全・安心」** 【パソコン】 <http://www.bousai-mail.jp/sagamihara/>
- **相模原市気象情報** 【パソコン】 市のホームページの [防災・危機管理、消防情報](#) → [相模原市気象情報](#)
- **気象庁** 【パソコン】 <http://www.jma.go.jp/jma/index.html>
- **国土交通省川の防災情報** 【パソコン】 <http://www.river.go.jp/>
- **神奈川県雨量水位情報** 【パソコン】 県のホームページの [防災・災害情報](#) → [雨量水位情報](#)
- **神奈川県防災・災害情報** 【パソコン】 県のホームページの [防災・災害情報](#)

家財の浸水被害を防ぐためには

大切な家財が水につかると、使えなくなったり、場合によっては粗大ゴミと化してしまいます。家財道具を2階など安全な場所に避難させるだけで、被害を最小限に抑えることができます。

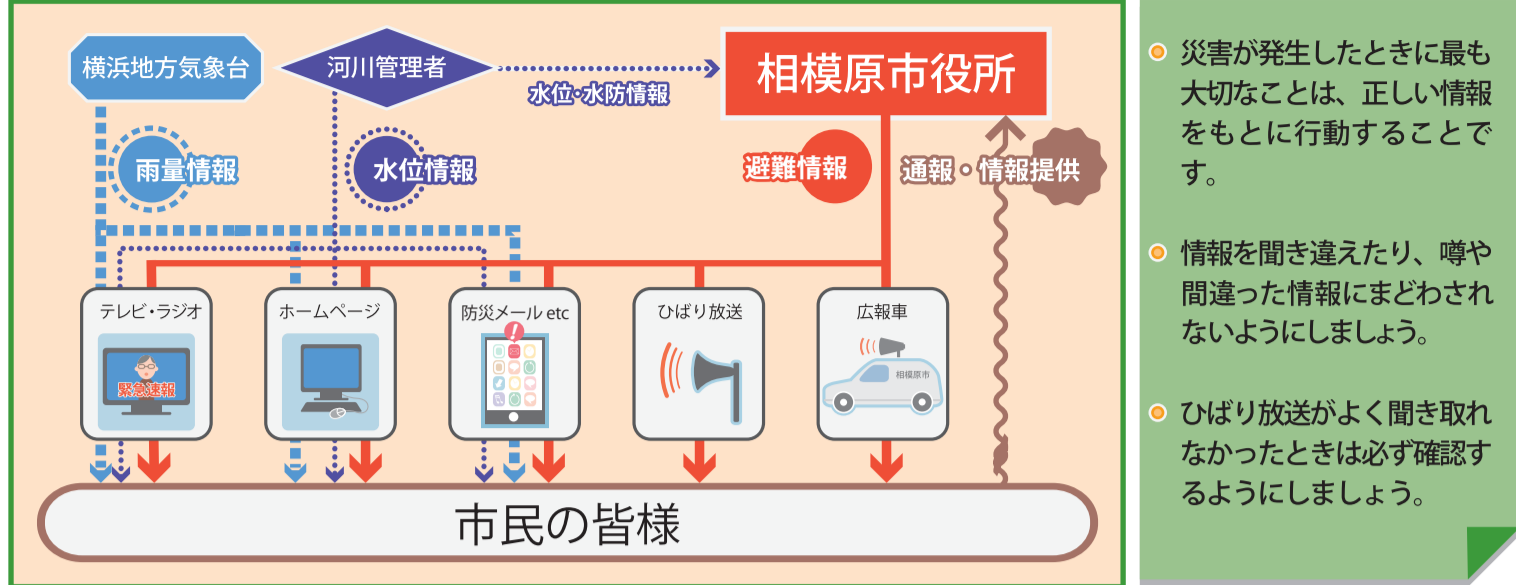
- ✓ 通帳・保険証・パスポートなどの重要な書類は、非常持ち出し品としてまとめ、安全な高い場所へ移動しておきましょう。
- ✓ 高価な家電製品などは、簡単に移動できるものから安全な高い場所へ移動しておきましょう。
- ✓ 数日分の衣類だけでも安全な場所へ避難させておきましょう。
- ✓ 畳を浸水から退避させておきましょう。移動が困難な場合でも、せめて食卓などの上に載せて畳の位置を高くしておきましょう。
- ✓ 浸水は自動車の故障の原因となります。自家用車は早めに安全な場所へ移動しておきましょう。
- ✓ 畳を浸水から退避させておきましょう。移動が困難な場合でも、せめて食卓などの上に載せて畳の位置を高くしておきましょう。
- ✓ 浸水は自動車の故障の原因となります。自家用車は早めに安全な場所へ移動しておきましょう。

●プラスワン 土のうや簡易水のうなどの作り方

例1 土のう 土のう袋に7~8割程度の土や砂を入れ、袋の口を絞り、袋の口の周りにひもを2~3回まわし、まわしたひもの下にひもの先を下から上へ通して締めます。	例2 ポリタンクとレジャーシート 10~20リットル程度の容量のポリタンクに水を入れ、数個をまとめてレジャーシートで包み使用します。
例3 プランターとレジャーシート 土を入れたプランターをレジャーシートで包み使用します。	例4 ゴミ袋による簡易水のう 40リットル程度の容量のごみ袋を二重にし、中に半分程度の水を入れてひもで閉めます。これを段ボール箱などに入れ使用します。

相模原市の情報伝達

●情報伝達経路



●避難情報

市は、気象庁が発する情報や被害の発生状況をもとに、避難情報を発令します。避難情報の種類と、発令されたときに取るべき行動を右に示します。

危険性 高

避難準備・高齢者等避難開始
発令対象地域で、「避難に時間が必要な方」や「避難に際して必要が助かな方」は、家族や近所の方と協力して避難行動を開始してください。それ以外の方は、家族との連絡や非常持ち出し品の確認など避難行動の準備をしてください。

避難勧告
発令対象地域の方は、あらかじめ決めておいた避難場所への避難行動を開始してください。

避難指示(緊急)
非常に危険な状況なので、避難をしない方は、大至急避難してください。避難場所に避難することが困難な場合には、鉄筋コンクリート等の堅固な建物の2階以上(斜面と反対側の部屋)に避難するなど、命を守るための行動を取ってください。

●プラスワン 防災メールについて

情報の内容

気象警報・注意報	相模原市域に発表された場合に自動配信
竜巻注意情報	神奈川県に発表された場合に自動配信
地震情報	相模原市域で地震が発生した場合に自動配信
河川水位情報	水位が基準値を超えた場合に自動配信
雨量情報	雨量が基準値を超えた場合に自動配信
天気予報	相模原市の天気予報を自動配信
重要なお知らせ	災害による通行止めや広域的な停電情報等を配信
ひばり放送	ひばり放送でお知らせした内容を配信

登録方法

- ① 受付アドレス (entry-sagamihara@bousai-mail.jp) に空メール(本文に何も入力しないメール)を送信。
- ② 自動的に登録用のメールが返信されます。
- ③ 返信されたメールの本文に書いてあるリンク先のページで、希望するメールの種類、配信地域などを設定すると登録完了です。

※緊急メールの配信元と、空メールアドレス (entry-sagamihara@bousai-mail.jp) を設定解除してください。

※携帯電話で、右記のQRコードを読み取ることで登録できます。

●緊急速報「エリアメール」、緊急速報メール

相模原市の緊急時の災害避難情報等を、より多くの方に提供するため、NTTドコモが提供する緊急速報「エリアメール」、KDDIソフトバンクワイモバイルが提供する「緊急速報メール」を活用し、相模原市内の対応する携帯電話へ緊急性の高い気象・避難情報の一斉配信を行います。

●受信できる機種・条件
各社サービスの対応機種であり、受信設定がされている必要があります。対応機種や受信設定の詳細につきましては、各社窓口、またはホームページ等でご確認ください。

●配信する情報
相模原市が配信元となり、「避難準備・高齢者等避難開始」、「避難勧告」、「避難指示(緊急)」等の生命に関わる緊急性の高い情報を携帯電話の対応機種に配信します。

避難の方法

●屋内での避難

地下室は危険です 半地下住宅では雨が降り始めたらずくづくに上階へ避難するようにしましょう。地下室は地上が冠水すると一気に水が流れ込んできますが、地下室では外の様子がわかりません。 	2階以上などへの避難 浸水が始まり、外に出ることが危険と感じた場合は、自宅や近くの建物の2階以上に避難し、水が引くのを待ちましょう。
---	--

●避難場所などへの避難

テレビ・ラジオなどで気象や河川の状況などを把握し、浸水被害の無い親戚や知人宅へ自主的に避難することや、相模原市から避難勧告等が発令された場合は、市が指定する避難場所への避難があります。

避難時の心得

- 避難する前に!** ガスの元栓や電気のブレーカーなど、火元を止めましょう。また、親戚や知人などにどこへ避難するか連絡しましょう。
- 動きやすい服装で避難を!** 靴は運動靴で、動きやすい格好で避難しましょう。また、複数で避難しましょう。
- 助け合って避難を!** 高齢者や病気の方と一緒に避難する時は、背負ったり、ひなどにつかまってもらったりして誘導しましょう。

●避難時の危険箇所

路上には、いろいろな危険が潜んでいます。注意すべき場所を日ごろから確認しておきましょう。

水路の周辺 水路にはガードレールの柵がない場合があります。浸水時には、水路の場所が判らず誤って流される危険があります。	地下道や地下歩道 地下道や地下歩道は、浸水時には周辺から水が流れ込んで冠水するおそれがあります。	土砂災害警戒区域などのがけ地 「がけ」は、大雨が降ると崩れるおそれがあるため、大雨時に近づくのは危険です。また「がけ」の近くに住宅がある場合には、早めの避難を心がけましょう。
---	--	---

●市役所・消防機関等の連絡先

●防災機関一覧

分類	名称	電話番号	分類	名称	電話番号
市役所	相模原市役所	042-754-1111(代)	消防	相模原消防署	042-751-0119
	危機管理課	042-769-8208		南消防署	042-744-0119
	道路計画課	042-769-8373		北消防署	042-774-0119
	下水道経営課	042-707-1890	警察	津久井消防署	042-685-0119
	下水道保全課	042-769-8270		相模原警察署	042-754-0110
	河川課	042-769-8273		相模原南警察署	042-749-0110
	区役所	緑土木事務所	042-775-8818	相模原北警察署	042-700-0110
		津久井土木事務所	042-780-1417	津久井警察署	042-780-0110
		中央土木事務所	042-769-8266	気象庁横浜地方気象台	045-621-1999
		南土木事務所	042-749-2213	国土交通省相武国道事務所	042-643-2008
		津久井下水道事務所	042-780-1409	厚木土木事務所	042-784-1111(代)
		緑区役所(地域振興課)	042-775-8801	津久井治水センター	
中央区役所(地域振興課)	042-769-9801				
南区役所(地域振興課)	042-749-2135				

●わが家の防災メモ

普段から避難場所を決めて、下表に記入しましょう。また、家族の連絡先なども記入しておきましょう。避難時などに家族が離れ離れになった時のために、集合場所など約束ごとを決めておきましょう。

わが家の避難場所				
家族の集合場所				
災害時の緊急連絡先				
家族の名前	生年月日	血液型	会社・学校の電話番号	その他
	年 月 日			
	年 月 日			
	年 月 日			
	年 月 日			

●非常用持ち出し品

非常時に持ち出すものをあらかじめ準備しておきましょう。掲載している非常用持ち出し品は参考例です。家庭の事情にあわせて持ち出し品を決めましょう。

チェックリスト

- 携帯ラジオと電池
- 懐中電灯と電池
- 現金・貴重品
- 医療品
- 食料品・飲料水
- 衣服・下着類